

# 北信教育事務所だより

## 第7号

平成31年2月6日(水)

～子どもに発し、子どもに還る 学校づくり 授業づくり～

### もくじ

- ・小・中英語授業改善のポイント …1
- ・「深い学び」って  
 ということ? Part2  
 (道徳) …2
- ・来年度に向けて準備して  
 おきたい個別の教育支援  
 計画と個別指導計画 …2
- ・学力向上フォーラムの  
 様子の紹介 …3
- ・人権教育実践力  
 スキルアップ講座の  
 様子の紹介 …3
- ・キラッ☆と輝く子どもの  
 先生の笑顔 …4
- ・「信濃の国」  
 県歌制定 50周年事業  
 について …4

### 北信地区の風景



国宝 善光寺本堂(長野市)  
平成31年2月

### ○小・中英語授業改善のポイント～言語活動～

#### 単元を通して資質・能力を育む

##### ・ Lesson Goal

【例】ALTの先生に日本でおすすめの旅行先を紹介しよう!

##### 言語活動の 表現内容

目的、場面、状況に応じたより適切な伝達内容を考える。

【例】何をどのように伝えるとALTの先生に「訪れてみたい」と思ってもらえるか考える

What to tell  
思・判・表

言語活動  
の  
繰り返し

##### 言語活動の 材料(英語)

学習したどの言語材料を活用するとよいかを考えたり、伝えたい内容をそれに近い内容に変換したりしながら英語での伝え方を考える。

How to tell  
思・判・表

英語の授業改善を進める上で、1時間の授業および単元を通して「言語活動の繰り返し」を大切にしていきたいと思います。何を表現するか(What to tell)、どんな英語を使って表現するか(How to tell)の両方を思考・判断させることを繰り返しながら、単元を通して少しずつ「自分の考えや気持ち」を表現する力を育てていきたいものです。以下に言語活動のポイントを整理して示します。

### 言語活動の ポイント

- ① 目的、場面、状況があるか。
- ② 自分の考えや気持ちを表現したり伝え合ったりしているか。
- ③ ②のための「英語」を児童・生徒が思考・判断している。  
つまり、何を伝えるか(内容)だけではなく、どのような表現で伝えるか(英語)も考えさせているか。
- ④ ターゲットセンテンス以外の英語もおのずと使用しているか。

### ～事例から学ぶ～

自分にとっての地域の大切な場所をALT等の先生方にマグネットを動かしてもらいながら道案内する場面。ペアでGo straight. Turn right.と道案内の表現を繰り返し練習してから、いざ本番。しかし、ペアで練習した通りにはスムーズに行かず、思わず「Back! Back! 少しGo straight!」と伝える姿が見られました。これは、コミュニケーションの必要感に迫られて、相手に伝える英語をどうしたらよいか思考・判断しながら表現している姿であり、「言語活動を取り入れた授業作り」のヒントとしてほしい姿です。

Back! Back!  
少しGo straight!



K小学校5年生の授業より

### 平成30年度重点目標・キーワード

学校教育課  
“語らいつなぐ”  
生涯学習課  
“学びをつなげて  
人づくり 地域づくり”

3学期が始まって約1ヶ月、雪や寒さが厳しい日々が続きますが、健康に気を付けながら、子どもたちの笑顔のために、ともに語らいましょう。事務所だよりについて、ご意見・ご感想・ご要望等ありましたら、お寄せ下さい。(メールhokushin-s@pref.nagano.lg.jpまで)



## 子どもの道徳的価値の理解を深める教師の支援～『深い学び』道徳科編～

教材名「巣立ちにあたって」  
 (信教『わたしの築く道しるべ』)  
 内容項目 B 礼儀  
 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動を取る

ねらいとする道徳的価値に基づいた学習の方向付けを図ります。

教材の登場人物の行為に至った心情を想像したり、役割演技をして登場人物の葛藤や行為の難しさを理解したりして、道徳的価値の意味や実現するために大切なことを自分との関わりの中で考えます。

道徳的価値の意味や意義を自分との関わりで捉える教師の明確な意図をもった発問をすることで、自分とのかかわりの中で道徳的価値を捉えようとする「深い学び」の実現につながります。

### 道徳的価値に基づいた問題意識をもつ



先生

自分から進んで挨拶ができますか。

近所の人に挨拶することができます。

どうして進んで挨拶をしているのかな。

(挨拶をする大切さって何だ?) う～ん?



### 自己を見つめ、広い視野から多面的・多角的に考える

挨拶をした新入職員役と挨拶された人役になった役割演技の後、学級全体で新入職員役の姿から感じたことを話し合う。



新入職員役の言葉に気持ちがこもっていて、挨拶された人は気持ちがいいと思うな。



新入職員役の表情がにこやかだと、挨拶された人が話しやすそうだった。

挨拶する相手に合わせて話し方や言葉遣いを考えながら対応していたところが良かったな。



挨拶を大切にしてほしいと願う「叔父」は「和夫くん」に何を伝えたかったのだろう。

挨拶ひとつで相手の印象が決まると思うし、お互いに良い印象になることを伝えたかったと思う。挨拶をすれば、会話が生まれ、された相手もうれしい気持ちになるから、これから挨拶を大切にしていきたい。



## 特別支援教育コーナー

今年度を見返し、来年度への準備を始めたい!

「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」

保護者や関係する先生と子どもの育ちや教師の支援、計画の活用の仕方などを見返して、次年度に向けてより実効性のある計画に改善したいなあ。



### 【見返しのためのチェックリスト】

- その子が見える「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」になりましたか
- 「個別の指導計画」を計画的に見返し、加除・修正しましたか
- 「個別の教育支援計画」を支援会議等に活用し、関係諸機関と連携しましたか
- 「個別の指導計画」を活用して授業づくりをしましたか
- 学年末に、保護者や関係職員とともに児童生徒の育ちを振り返り、次年度に向けて「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」の改善の方針が明確になりましたか

子どものねがいやその子らしさを窓口に、次年度に向けて長期的、短期的な視点をもって、より有効な支援の仕方や計画の活用の仕方について探っていきたいですね。



# 子どもの視点に立ち、語らうことで、 目指す方向が見えてくる

学力向上フォーラムながの (1/22(火) 長野市若里市民文化ホール)

## <ポスターセッション>

### 他校の事例を自校に引き寄せて、来年度に生かす

県内各地の学校から、研究の実践発表がありました。北信管内からは、4校に実践を発表していただきました。

豊井小学校：実生活とかかわりのある学習問題・単元展開  
小川中学校：近隣6校で連携し学力向上を重点においた  
ネットワークづくり  
栄小学校・南部小学校：新たな学びの授業スタイル

特色ある実践から学ぼうとする参会者の皆さんの姿がありました。

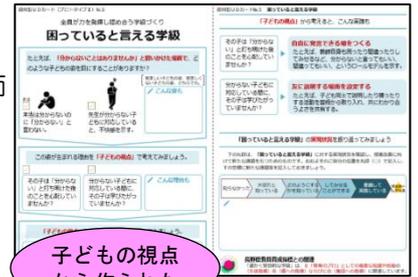


## <講演会・ワークショップ>

### 子どもの視点を大切にして授業を振り返る

講演会では、東京学芸大学教職大学院の渡辺貴裕准教授から、「子どもが授業で取り組んだ活動を教師自身が体験することで授業の捉えが変わってくる。教師自身の学び手感覚の活性化が大切である」というお話がありました。

信州型UDカードのワークショップでは、新しい10枚のカードから自身の課題を選び実践等をもとに語られました。



子どもの視点から作られた



【参会者が語る様子】

【新しいUDカード】

教師が、子どもの視点に立ち、実践や自身のあり方を見つめ直すことを通して、自身の持ち味や今後の方向について新たな気付きを生み出す、日頃の取組に直結するフォーラムとなりました。

## 第3回人権教育実践カススキルアップ講座 1月17日(木) 長野合同庁舎

### ○講演会

演題：「子どもの人権保障から考える～子育て世帯の貧困～」

講師：長野大学社会福祉学部社会福祉学科 専門ゼミナール「鈴木ゼミ」生

小口 理乃さん 佐々木 真結さん 中島 碧さん

長野の子ども白書編集委員会事務局代表 小林 啓子さん

県が実施した「長野県子どもと子育て家庭の生活実態調査」の分析チームとしてかかわった3名の長野大学の学生から、実態調査の分析の結果と考察を報告していただきました。

貧困問題の支援にかかわっている小林啓子さんからは、具体的にどんな取組が大切であるかを示唆していただきました。

#### 【参加者の感想】

子どもの貧困問題は、見た目では分かりませんが、データを見るとよく理解できました。困っている家庭に、何ができるか、みんなで考え、声に出していくことが大事だと思います。

### ○実践発表・情報交換

発表者：山屋 秀夫さん (木島平村 人権同和推進室 指導員)

堀口 強さん (千曲市 人権教育推進員・社会教育委員)

満井 純生さん (中野市 人権のまちづくりネットワーク代表)

地域において人権教育リーダーとして活躍されている3名の実践発表を行いました。その発表をもとに小グループでの情報交換を行いました。自分の地域における成果や課題について積極的な意見交換がされました。

#### 【参加者の感想】

たいへんエネルギーが湧く実践者の方々の話で、元気をもらうことができました。自分も地域で何ができるのか、もう一度考えてみたいと思います。



# 「キラッ☆と輝く子どもの先生の笑顔」 vol.7

学校訪問で出会った「笑顔」を  
コラム風に紹介します

S小 一年 算数科

「かたちづくり」

影絵と同じ形を色板でつくる場  
面。ずらす、回すなど、色板を移動  
する活動を繰り返すYさん。試行  
錯誤する中で、色板の向きを変え  
ると辺がびったり重なることに気  
付いたり影絵の中に色板でつくっ  
た形を見付け出したりしていく。

◆「お山」「富士山」：  
子どもたちは提示された

影絵に名前をつけた(1)

◆A先生は「最初はお山。  
(三角形の色板を)何枚並  
べればいいのか？」と問  
いかけた。Yさんは1つの角  
に合わせて色板を置き(2)、

2枚目の色板を並べて置いた  
(3)。そして、色板の向きを  
変えないで並べて置くことを  
繰り返した◆A先生は、Yさ  
んがはじめに置いた色板を指  
差し、「この向きかな？」と尋ね  
た。色板の向きを変えれば、Yさ  
んが色板の辺をびったり重ねて

「お山」をつくることができると  
考えたからだ。Yさんは色板をじ  
つくり眺めた。そして、(4)のよう  
に色板を回してずらして  
いくと、同じ長さの辺が  
びったり重なり、(5)の形  
ができた。その後重ねる  
辺を変えて「お山」(6)

をつくり、ずらして回し  
影絵に合わせ(7)、友だちに「見  
て！」と笑顔で伝えた◆次に「富  
士山」をつくる場面。色板の向き  
を変えて辺をびったり重ねてい  
くことを繰り返せばよさそうだと  
考えたYさんは、そのやり方で

6枚の色板を置いた(8)。  
そして、1枚の色板で上  
の角に合わせようと(9)の  
ように7枚目の色板を置  
き、回してずらすと、う  
まくいかず、色板を崩し  
た。(8)の部分がちがうと  
考えたYさんは、(10)のよ  
うに色板を置き、同じや  
り方で色板を置いていく  
が、「富士山」をつくるこ  
とができず、周りを見渡  
した◆「富士山」をつく  
れない原因が「富士山」  
の上の部分にあることを  
把握したA先生は、影絵  
をスクリーンに大きく映  
し出し、正方形をかき加  
えた(11)。子どもたちが、  
富士山の上の部分に1枚  
の三角形ではなく、2枚  
の三角形が背中合わせに  
なっていることに気付いてほし  
いと考えたからだ。Yさんはスク  
リーンをじっくり眺め、「あっ、分  
かった。分かったよ。分かった。  
もう分かった、先生」とつぶや  
いた。「お山」のときに試行した(5)か  
ら(7)の動きを見付けたのだ◆(8)

に「お山」をびったり重ねればよ  
さそうだと考えたYさんは、「富  
士山」をつくり、自分が「お山」  
の発見を「富士山」に活用でき  
たうれしさを感じていった。そのう  
れしさを子どもをつまづきを予  
想し、個々の実態に応じて数学的  
活動の充実を図ったA先生によ  
って支えられていた。授業後に

「子どもたち、よく考えました」  
と語るA先生の笑顔は、子ども  
の笑顔によって支えられている

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆



6枚の色板を置いた(8)。  
そして、1枚の色板で上  
の角に合わせようと(9)の  
ように7枚目の色板を置  
き、回してずらすと、う  
まくいかず、色板を崩し  
た。(8)の部分がちがうと  
考えたYさんは、(10)のよ  
うに色板を置き、同じや  
り方で色板を置いていく  
が、「富士山」をつくるこ  
とができず、周りを見渡  
した◆「富士山」をつく  
れない原因が「富士山」  
の上の部分にあることを  
把握したA先生は、影絵  
をスクリーンに大きく映  
し出し、正方形をかき加  
えた(11)。子どもたちが、  
富士山の上の部分に1枚  
の三角形ではなく、2枚  
の三角形が背中合わせに  
なっていることに気付いてほし  
いと考えたからだ。Yさんはスク  
リーンをじっくり眺め、「あっ、分  
かった。分かったよ。分かった。  
もう分かった、先生」とつぶや  
いた。「お山」のときに試行した(5)か  
ら(7)の動きを見付けたのだ◆(8)



【このエピソードから何を感じましたか？】



【このエピソードから大事に考えたいこと】

- 具体物を使って試行錯誤する数学的活動に取り組み、図形の構成を捉えていった子どもの姿。
- その子らしい追究を支えることができるよう、数学的活動の充実を図る教師の姿。



※学年だより等で  
このまま紹介する  
ことも可能です。  
北信教育事務所の  
ホームページに  
アップしておきます。  
ご活用下さい。

信濃の国 制定50周年

「信濃の国」は、県外に住む長野県出身の人が集まる  
と必ず歌うそうです。心を一つにする県歌なのです。意  
味や歴史も考えて、大切に歌っていきましょう。

作成：長野県教育委員会 教学指導課・企画振興部 広報県民課

「信濃の国」が県の歌である県歌に決まってから、今年でちょうど50  
年！今回は最後の六番です。今では新幹線であつという間に  
東京に行けますが、当時は大変だったの  
です。夢を運んだ鉄道のように一生懸命  
に進もうとみんなを励ましています。

〈六番〉  
吾妻はやとし日本武  
嘆き給いし碓氷山  
穿つ隧道二十六  
夢にもこゆる汽車の道  
みち一筋に学びなば  
昔の人にや劣るべき  
古来山河の秀でたる  
国は偉人のある習い

日本武尊は長野県に入るとき碓氷山で、亡くな  
た妻のことを思い出して嘆いたと言われています。  
その碓氷山(軽井沢・横川間)には、信越線の開通の  
ために26ものトンネルが掘られ、蒸気機関車で山  
を越えることができるとは夢のようなことです。  
汽車が一つの線路をひたすら走るように一生懸命  
に勉強に励めば、昔の人より劣るはずはないので  
す。

なぜなら昔から、美しい山や川などの自然に囲ま  
れた長野県では、すばらしい人物が育っているから  
です。

「信濃の国」を作詞した  
浅井河先生の旧居跡  
(長野市妻科)